⑶　競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び技術提案書の提出期間、提出場所及び提出方法
①　提出期間　平成25年10月25日（金）から平成25年11月15日（金）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前９時から午後５時まで（ただし、最終日は午後３時まで。）。
②　提出場所　上記４⑴に同じ。
③　提出方法　競争参加資格確認申請書は書面により提出し、さらに電子入札システムでも申請処理を行うこと。競争参加資格確認資料及び技術提案書は書面により提出すること。ただし、電子入札システムにより難い者で、紙入札を希望する場合は、上記４⑴へ持参又は郵送（郵便書留等配達の記録が残る方法に限る。）すること。なお、詳細については入札説明書による。
⑷　入札保証金の納付等及び関係書類の提出期間、提出場所及び提出方法
①　提出期間　平成25年11月28日（木）から平成25年12月24日（火）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前９時から午後５時まで（ただし最終日は正午まで）。
②　提出場所　上記４⑴に同じ。
③　提出方法　持参、郵送(書留郵便に限る。提出期間内必着。)又は託送（書留郵便と同等のものに限る。提出期間内必着。）により提出すること。
⑸　入札及び開札の日時、場所及び入札書の提出方法　入札書は、平成25年12月24日（火）正午までに、電子入札システムにより提出すること。ただし、総長の承諾を得た場合は、上記４⑴に持参、郵送（書留郵便に限る。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。）により提出すること。電送による入札は認めない。
なお、持参、郵送又は託送による入札書の受領は、平成25年12月24日（火）正午(必着)とする。開札は、平成25年12月25日（水）午前10時　国立大学法人九州大学事務局第２庁舎５階第４会議室において行う。
５　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
①　入札保証金　入札金額（税込み）の100分の５以上の入札保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、保険会社との間に総長を被保険者とする入札保証保険契約（入札金額の100分の５以上）を締結し、その証書を提出する場合又は、銀行等又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第２条第４項に規定する保証事業会社をいう。）による契約保証の予約（入札金額の100分の30以上）を受け、当該証書を提出する場合は入札保証金の納付を免除する。その場合、落札者が契約を締結しないときは、違約金として、落札した金額の100分の５に相当する額を九州大学に支払わなければならない。
②　契約保証金　契約金額の100分の30以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、保険会社との間に総長を被保険者とする履行保証保険契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合又は保険会社と工事履行保証契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合は契約保証金の納付を免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、技術提案書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　落札者の決定方法　上記３⑴①に定めるところに従い、評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で発注者の定める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち評価値の最も高い者を落札者とすることがある。
⑸　本工事に係る申請書及び資料の提出にあたって、ＶＥ提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また、標準案に基づき施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載すること（詳細は入札説明書による。）。
⑹　手続における交渉の有無　無。
⑺　契約書の作成の要否　要。
⑻　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。
⑼　技術提案書のヒアリングは、必要に応じて行う。
⑽　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知と併せて通知する。
⑾　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴と同じ。
⑿　一般競争参加資格を有していない者の参加
上記２⑶に掲げる一般競争参加資格を有していない者も上記４⑶により競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び技術提案書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⒀　詳細は入札説明書による。
６　Summary
⑴　Contracting Entity : ARIKAWA Setsuo President of Kyushu University.
⑵　Classification of the services to be procured : 41.
⑶　Subject matter of the contract : Construction Work of International Science Innovation, Ito Campus, Kyushu University
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 3 : 00 P.M, 15 November, 2013
⑸　Time-limit for the submission of tenders : 12 : 00 A.M, 24 December, 2013 (tenders submitted by mail : 12 : 00 A.M, 24 December, 2013)
⑹　Contact point for tender documentation : Construction and Contract Section, Construction Planning Division Facilities Department Kyushu University 6―10―1 Hakozaki, Higashi-ku, Fukuoka, Japan 〒812―8581 Tel : 092―642―2214

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成 25 年 10 月 25 日
国立大学法人琉球大学長　大城　肇
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　47
１　工事概要等
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　琉球大学（上原）基幹・環境整備（特高受変電設備等）工事（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　沖縄県中頭郡西原町字上原207番地（琉球大学上原団地構内）
⑷　工事内容　本工事は、上原団地における既設高圧受変電設備（6.6kV、２回線受電）を特別高圧受変電設備（22kV、２回線）に改修し、高圧配電盤・構内各所電気室の改修及び配電用高圧ケーブルの更新をおこなう。また、既存自家発電設備を含めた電力監視装置の構築を行う。
⑸　工期　契約締結日の翌日から平成27年３月31日まで。
⑹　使用する主要な資機材　特別高圧受変電設備、高圧配電設備、中央監視制御設備、構内配電線路、構内通信線路、電灯設備、動力設備、防災設備、空調設備　一式
⑺　本工事は、工事施工について「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び「工事全般の施工計画」(以下、「技術提案書」という。)を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（標準型）を実施する工事である。
⑻　本工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）」に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
⑼　本工事は、「低入札価格調査対象工事に係る特別重点調査の試行について」(平成20年３月31日付け20文科施第8045号文教施設企画部長通知）及び『「低入札価格調査対象工事に係る特別重点調査の試行について」の一部改正について』（平成21年６月２日付け21文科施第6109号文教施設企画部長通知）の対象工事とする。